

ぎふ感染症かわら版

平成 28 年 3 月 25 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



**保育所、幼稚園、学校などで新しい生活が始まる季節です。
集団生活では、感染症の予防に努めましょう！**



いま特に気をつけたい感染症です

インフルエンザ

今シーズンは流行の時期が例年より遅く、
3月下旬現在も流行が続いていますので、4月以降も注意が必要です。

感染性胃腸炎

冬に流行するノロウイルスは、春先もまだ注意が必要ですし、
5歳未満のお子さんに多いロタウイルスによる胃腸炎は3~4月が流行のピークです。

予防のきほん

✓ 手洗い

トイレの後、食べ物に触れる前、食事前、外から帰った後には
石けんを使って丁寧に手を洗う習慣をつけましょう



✓ 咳エチケット

咳がでるときは、マスクを着けたり、
ティッシュで鼻と口をおおって咳をするなど、
周りの人の顔に咳のしぶきを飛ばさないよう心がけましょう



✓ 休むことも大切



発熱や下痢、咳などがあるときは早めに医療機関を受診し、
無理をして登園・登校させないことも大切です。
本人のためだけでなく、周りへの感染予防にも配慮しましょう

施設の職員の方へ

✓ 健康状況の把握を

児童・生徒の健康状況を常に把握し、感染症にかかったことが分かったときに
感染が広がらないよう対処できるようにしておきましょう

✓ おう吐物や下痢便などの処理は適切に

おう吐物や下痢便などを片づけるときは、ノロウイルスを想定した
次亜塩素酸ナトリウムを用いた適切な方法で処理しましょう



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

